

平成30年度 第1回 高浜市入札監視委員会会議録

1. 開催日時 平成30年7月31日(火)  
午後3時30分～午後5時28分
2. 開催場所 高浜市役所 1階 多目的会議室
3. 出席委員 委員 児玉善郎(大学 学長)  
委員 丹羽重則(元市収入役)  
委員 中原弘道(元県職員)  
委員 横山英樹(元県住宅供給公社事務局長)
4. 事務局職員 内田総務部長、竹内グループリーダー、中根主査
5. 議事概要

- (1) あいさつ  
(2) 委員、事務局紹介  
(3) 委員長、職務代理者の選出  
(4) 平成30年度 前期入札案件の検討について

○主な質疑・回答

質 問 ・ 意 見	回 答
<p>(1) 高落札率案件(委託)</p> <p>① 高浜市指定収集袋配布業務委託(単価契約)</p> <p>○見積もりはどこから徴収したのか。</p> <p>○昨年度、辞退した業者が指名されているが。</p> <p>○全国的にみても、3月から4月は引っ越し難民がニュースになるくらい宅配や運輸業者は人手不足の状態であった。</p>	<p>○落札業者の外1者の2者から徴収した。</p> <p>○5者を選定するのも困難な状況である。</p> <p style="text-align: center;">—————</p>
<p><b>【審議結果】</b></p> <p>本案件は、宅配や運輸業者において人手不足の状態、指名業者の選定でさえ困難な状況であることから、高落札率になったことが確認された。</p>	
<p>② 健康診断(児童・生徒心電図検査)委託</p> <p><b>【単価契約】</b></p> <p>○見積もり業者は。</p>	<p>○落札業者と3番札の業者である。</p>

<p>○2, 3番札の業者は、昨年の落札金額を分かっているのか。実質的には、1者随契のような状態であるが。</p> <p>○仮に1者随契にした場合、金額はどうなるのか。上がるようであれば、入札の意味がある。</p>	<p>○分かっている。業者の辞退理由から地域性を強く感じた。</p> <p>—————</p>
<p><b>【審議結果】</b> 本案件は、入札時において、指名業者のある地域の状況から応札が困難であることから、高落札率になったことが確認された。</p>	
<p>③ 小中学校 貯水槽保守点検清掃業務委託</p> <p>○昨年度も同じ業者が落札したのか。</p>	<p>○そうである。落札業者から3番札の業者まで、順位も金額も同じである。これ以上は下がらないと判断している。</p>
<p><b>【審議結果】</b> 本案件は、事業内容から落札業者及び金額も固定化している状態であることから、高落札率になったことが確認された。</p>	
<p>④ 小学校 合併浄化槽保守点検業務委託</p> <p>○見積業者は落札業者1者なのか。</p> <p>○近隣市の業者はないのか。</p> <p>○次年度からは、2者以上から見積もりを取っていただきたい。</p>	<p>○そうである。</p> <p>○昨年度、近隣市の業者を指名したが辞退となった。応札していただける業者がない状況である。</p> <p>—————</p>
<p><b>【審議結果】</b> 本案件は、近隣市に業者がなく、新たな業者を指名したが実績のある落札業者には及ばなかったため、高落札率になったことが確認された。</p>	
<p>(2) 高落札率案件 (物品)</p> <p>⑤ プール用殺菌消毒剤 (ネオクロール) の購入【単価契約】</p> <p>○2番札以降は予定価格を超過している。予定価格の設定は。</p>	<p>○落札業者からの見積金額で設定した。</p>

<p>○薬剤となると、いかに安く仕入れるかということになる。競争性があるのかは疑問である。</p> <p>○次年度からは2者以上から見積もりを取っていただきたい。</p> <p>○入札監視委員会としては、指名であろうと条件付きであろうと落札率100%では、入札を行っている意味が感じられない。</p>	<p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p>
<p><b>【審議結果】</b>        本案件は、特定の殺菌消毒剤を安く仕入れることができる業者が落札している状態で、他の業者では予定価格を超過してしまう状況であるため、高落札率になったことが確認された。</p>	
<p>(3) 高落札率案件(工事)</p> <p>⑥ 南中学校トイレ等改修工事</p> <p>○ 応札可能業者が5者で入札は4者。1者は参加しなかったということか。</p> <p>○ 予定価格では内訳を示しているのか。</p> <p>○ 予定価格の積算は、県の歩掛り、単価を使っているのか。</p>	<p>○ そうである。</p> <p>○ 内訳は示していない。総額だけである。</p> <p>○ そうである。</p>
<p><b>【審議結果】</b>        本案件は、予定価格を適正に積算したものの、高落札率になったことが確認された。</p>	
<p>⑦ 舗装復旧工事(その2) 中部第1処理分区</p> <p>⑧ 舗装復旧工事(その1) 中部第1処理分区</p> <p>⑨ 舗装復旧工事(その4) 論地処理分区</p> <p>※一括審議</p> <p>○ 応札可能業者が7者で応札は5者。あと2者はどこの業者なのか。</p> <p>○ 他の案件をみても5者に限られているよ</p>	<p>○ 市内の造園業者2者である</p> <p>○ ⑦、⑧、⑩番の案件は、6月から7月初</p>

<p>うに感じる。5者は同時期の工事を複数 請けられる体制にあるのか。</p> <p>○4、5番札の業者は受注したことはある のか。</p>	<p>旬の工事だが、同じ業者が落札している。</p> <p>○過去にはある。</p>
<p><b>【審議結果】</b> 本案件は、土木一式工事で、適正に入札が行われたものの、依然として高止まり 傾向にあるため、高落札率になったことが確認された。</p>	
<p>⑩ 公共下水道整備工事 論地処理分区(3 0-7工区)</p> <p>⑪ 公共下水道整備工事 中部第1処理分 区(30-6工区)</p> <p>※一括審議</p> <p>○市内業者が仕事を受注していることは、 業者育成の観点としては良いことではあ るが、すべて高止まりの傾向にある。入 札監視委員会としては少し気になる。</p> <p>○事後公表にすると、⑭番の案件のように 落札率が99%台となってしまふ。打つ 手がない状況である。</p>	<p>_____</p> <p>_____</p>
<p><b>【審議結果】</b> 本案件は、土木一式工事で、適正に入札が行われたものの、依然として高止まり 傾向にあるため、高落札率になったことが確認された。</p>	
<p>⑫ 道路改良工事 市道豊田上畑線</p> <p>○⑦番の案件から同じことだが、応札可能 業者より応札業者が少ない。ほとんど、 同じ業者である。</p> <p>○土木工事の登録業者が7者ということ か。</p>	<p>○参加していないのは、市内の造園業者であ る。植栽工事などには参加するが、道路 改良工事や公共下水道工事には参加して いない状況にある。</p> <p>○そうである。歩道にある植樹帯の整備に ついては、土木一式工事とする場合があ るので、造園業者が土木一式工事に登録 していると考えている。</p>
<p><b>【審議結果】</b> 本案件は、土木一式工事で、適正に執行されているが、依然として高止まりの状 態にあるため、高落札率になったことを確認した。</p>	

<p>(4) 事後公表試行案件 (工事)</p> <p>⑬ 公園整備工事 丸畑公園</p> <p>○応札可能業者が14者で応札は4者。残りの10者は入札情報を把握しているのか。</p> <p>○高浜市内の応札可能参加業者は3者なのか。</p> <p>○準市内業者の応札可能参加業者は。</p>	<p>○把握している。知立建設事務所管内の業者であるため、自らの市の入札を優先していると考えている。</p> <p>○そうである。</p> <p>○電気工事の準市内業者はいません。</p>
<p><b>【審議結果】</b></p> <p>本案件は、予定価格事後公表案件で、4者のうち2者が予定価格以内となり、一定の競争性が働いたことが確認された。</p>	
<p>⑭ 舗装復旧工事 (その3) 中部第2処理分区</p> <p>○5者のうち4者も予定価格をオーバーしてしまった理由は。</p> <p>○事後公表の場合、業者は落札できなくても良いような感じがする。事後公表にすると、土木一式工事では、逆効果が生まれていると読み取れるが。</p> <p>○土木一式工事に関しては、一部の工事を事後公表しても、結果的にあまり効果がないことが分かった。今後どうするのか。この結果を参考にしていきたい。</p>	<p>○予定価格を積算するためのソフトがあるが、市販のものもある。業者はそれぞれソフトを導入しているが、単価については、公表されている部分とそうでない部分がある。そうでない部分に単価差がある。事前公表では、予定価格を調整できるが、事後公表の場合は、調整できずオーバーしてしまっていると考えている。</p> <p>○年間の発注量は公表されているので、この案件が落札できなくてもという考えはあるかもしれない。</p>
<p><b>【審議結果】</b></p> <p>本案件は、予定価格事後公表案件で、5者のうち4者が予定価格を超過となり、高落札率となったことが確認された。土木一式工事に関しては、一部の工事を事後公表しても、あまり効果がないことが分かったため、今後検討することとされた。</p>	

<p>⑮ 吉浜小学校渡り廊下屋上等防水改修工事</p> <p>⑯ 吉浜小学校職員室空調機更新工事</p> <p>※一括審議</p> <p>○予定価格はどのように積算したのか。</p>	<p>○⑮の案件は歩掛りと材料代については見積徴収をして積算した。⑯の案件は見積徴収後、県の基準単価で内部設計をした。</p>
<p><b>【審議結果】</b></p> <p>本案件は、予定価格事後公表案件で、入札者のいずれもが予定価格以内であり、競争性が働き、落札率を引き下げたことが確認された。</p>	
<p>(5) 低落札率案件 (コンサル)</p> <p>⑰ 高浜中学校音楽室増築工事設計業務委託</p> <p>○このような結果になった理由は。</p>	<p>○見積りは3者からいただいたが、安い金額ではなかった。人件費を下げてでも、落札しなかったと考えている。</p>
<p><b>【審議結果】</b></p> <p>本案件は、入札状況からも、業者にとっては魅力的な案件で、予定価格を大きく下回っても落札しなかったことが確認された。</p>	
<p>(6) 入札中止案件 (委託)</p> <p>⑱ 小中学校一般廃棄物 (紙ごみ等) 処理業務委託【単価契約】</p> <p>○入札を予定して見積りをとっているはず。条件は見積徴収の時に分かっているのではないか。</p> <p>○処分費用より売却費用が高く、歳入が入ってくる結果となったということ。この場合、相殺で良いのか。歳入歳出それぞれ計上すべきではないか。</p>	<p>○当初の見積徴収時は、作業費が12、000円、回収費がマイナス7円であった。相殺しても市の支出は40万円程度ある予定であった。仕様を処分費だけにしたところ、市の支出がなくなった。当初の見積徴収時と入札時で仕様の書き方を替えたため、このような結果となった。</p> <p>○昨年度まではそのように計上していた。</p>
<p><b>【審議結果】</b></p> <p>本案件は、見積徴収時と入札時で仕様の書き方を替えたため、電子入札案件でなくなり、担当グループで見積合わせを行ったことが確認された。</p>	

<p>⑱ P C B 廃棄物処分及び収集運搬業務委託</p> <p>○高浜小学校の P C B 廃棄物は何なのか。</p> <p>○今後、他の小学校も出てくるのか。</p>	<p>○昔の蛍光灯である。</p> <p>○吉浜小学校が調査中である。出てこれば処分することになる。</p>
<p><b>【審議結果】</b></p> <p>本案件は、指名業者からの連絡により、仕様の内容に誤りがあることが確認されたため入札を中止したことが確認された。</p>	
<p>(7) 入札不調案件 (委託)</p> <p>⑳ いきいき広場空調設備保守点検業務委託 (ガス)</p> <p>㉑ いきいき広場空調設備保守点検業務委託 (ガス)</p> <p>※一括審議</p> <p>○見積りはどこから取ったのか。</p> <p>○3番札の業者は⑳の場合では応札しているが、㉑では辞退している。年度が変わり、状況が変化したのか。</p>	<p>○2番札と5番札の2者である。</p> <p>○2回目の時は、1回目の時と状況が変わり、協力会社を見つけることができなかつたと伺っている。</p>
<p><b>【審議結果】</b></p> <p>本案件は、見積徴収時と入札時で仕様の内容を誤ったため、入札不調となったことが確認された。</p>	
<p>(8) 応札者が少ない案件 (コンサル)</p> <p>㉒ 吉浜北部保育園耐力度調査業務委託</p> <p>○仕様書の内容を細かくしたため、見積り業者まで辞退されたということか。</p> <p>○建設コンサル業務は、細かく仕様も分かれる。それだけ、人工が掛かり、手間も掛かる。結果、このようになったと考えられる。</p>	<p>○そのように理解している。</p>

**【審議結果】**

本案件は、見積徴収時と入札時で仕様の書き方を替えたため、主に積算価格が合わなくなったことが理由で辞退業者が多かったことが確認された。

(5) その他

○過去5年間の落札率と参加者数の推移について

○予定価格事後公表試行案件の選定案件の報告

- ・29年度の平均落札率は、電気を除き、ほとんど変化はない。
- ・30年度は各工種から2件、計8件を選定し、5件の入札が終了している。
- ・電気工事は、昨年度の平均落札率より下がる結果に、一方、土木一式工事については、より高い結果となった。